

私の愛車遍歴半世紀

坂東 久平

免許を取ったのが1961年、最初の車は「スバル360」だった。61年間に16台の車にお世話になった。自家用車13台、営業用の社用車2台とY課長のパブリカだ。

1960年に就職し北九州市にいた。翌年東大卒のY課長が赴任、「これからは車の時代だ。皆免許を取れ」と言われ、職場同僚3人で免許を取りにいった。(当時は半年がかりの大仕事)

当時の月給が2万円に達しない頃であったが、12人でスバル360の新車(36万円?)を買った。1人1週間専用であったが、空いているときは借りることが出来たので、内2人の独身者(相棒のA君)で殆どの週日に利用していた。妻帯者の先輩達は仕事が忙しく遊ぶ間がなかったようで、非常にラッキーだった。



別府・由布岳をバックに

2台目は中古のオースチンA50(1958年型)で寮の仲間4人の共有、運転席の下辺りに大きな穴が開いており、土道を走ると土煙が舞い込んだ。それでも博多や別府へ出掛けていた。セルが故障し、クランクでエンジンを掛けていたが、廃車し4万円のすき焼きとなった。

3台目は中古のキャロルで初めての個人持ちになり、1964年から5年間乗ったがエンジンが壊れ、中古のエンジンに積み替えて(本来は違法)走った。

1964年に結婚した。お祝いにY課長が新車のパブリカを貸して下さり別府・宮崎に3泊4日ドライブをした。この時は小倉の消防署の方に追突されるというハプニングに見舞われて、新車を傷つけ申し訳なかったです。

4台目フェロー(1969)、5台目カローラ(1973)は新車になった。

6台目は横浜単身赴任用に同僚のS君から譲

られたアルト(1982)で5年間お世話になった。

単身赴任が終わり、1986年に関連会社に向し大阪勤務となった。カローラには13年お世話になった。7台目はリース落ちのスタンザ(1986)であったが、息子が壊して廃車となる。8台目に一度は乗ってみたいと思っていたスカイライン2000GTを中古で購入した。(1987)走りは素晴らしく、遂に北陸自動車道でネズミ取りに掛かり罰金と免停3か月を食らってしまった。(時速155K)

9台目の新車：ギャラン(1989)は8年間走ったが、タイミングチェーンが切れて動かなくなった。

1997年に定年となり、2005年までY社にお世話になった。大阪支店勤務であったが、大阪以西の営業を担当した。通勤と営業に社用車の使用が許され、マークII(1997)、カルディナ(2001)の2台に乗った。

10台目はマークIIクオリス(1997)の新車で3ナンバーに相応しく乗り心地はすこぶる良好であった。

大気汚染などの環境対策が叫ばれるようになり、11台目はハイブリッドのプリウス(2006)で、納車に6か月掛かったが、燃費は素晴らしく、満タンで岡山・矢掛と奈良の間を2往復出来る程であった。

ソロソロ運転を止めようかと思ったが、家内がどうしても車が必要と頑張るので、12台目は2017年に小型のアクアに買い換えた。この車は余り良くなかった。



2020年8月にヤリスGグレードを購入した。小型ながら安全対策のセンサーが沢山付いており、年寄りには安心。オートクルーズ付きで、高速道路では自動運転が可能だ。

83歳になるので、これが最後の車になると思う。60年間で車は進化し私は老化した。